

FORD ルーヂュファクトリーツアー



フォード社 ディアボーントラック工場のウォーキングツアーです。
アメリカの最も象徴的なトラックで新しい軍用アルミ合金ボディのFord F-150トラックが
作られています。工場の最終組立ラインをご覧ください。
1分間に1台のトラックをフルラインスピードで構築するために稼働する複雑な機器、ロボット、パーツデリバリー、
熟練労働者の様子を直接見ることができます。
近隣にはこのほかフォード社の歴史とアメリカの技術革新について理解を深められるヘンリーフォード博物館や
18～19世紀の歴史的な建物100棟(ライト兄弟の自転車工場や
ヘンリー・フォードの生家などを含む)を展示したグリーンフィールドがあります。

ボーイング社 フューチャーオブフライトアビエーションセンター

住所:8415 Paine Field Blvd, Mukilteo, WA 98275



1916年に設立された世界最大の航空宇宙機器開発製造会社「ボーイング」はアメリカで唯一の大型旅客機メーカーです。民間機だけでなく、軍用機やミサイル、宇宙船、宇宙機器などの研究開発と設計製造を行っており、その技術は車輛構体設計など他分野にも供与されるほど世界の航空宇宙機器業界のリーダー格となっています。

ボーイングはシアトルで誕生しました。市街から40キロほど北にあるペインフィールド空港のそばに、東京ドームおよそ89個分の広さを持つ世界最大の旅客機工場があります。その工場建屋はギネスブックにも認定され、名実共に世界最大の工場です。

そんなボーイングの工場では、飛行機の組み立てラインの見学が可能です。

次世代ジェット旅客機として注目を集めている787ドリームライナーや今も活躍するボーイング777、747、767の組み立て工程が見学可能です。さらに展望デッキでは広い敷地を一望できるだけでなく、納品待ちの飛行機や、タイミングがあればテスト飛行の離着陸の瞬間をご覧ください。ただくことも可能です。



視察先のご提案 [シアトル]

航空博物館

住所:9404 E Marginal Way S, Seattle, WA 98108



シアトルの玄関口であるシアトル・タコマ国際空港と、シアトルの中心地であるダウンタウン・シアトルのほぼ中間にある航空博物館。米国西海岸では最大かつ最も完成度の高い航空機を所蔵していることで有名です。到着すると、入り口に飛行機がずらりと並び圧巻です。現在では150機を超える実物大の航空機・ヘリコプター・宇宙船を所蔵。代表的な所蔵機体は、1959年にアイゼンハワー大統領に提供され米国初の大統領専用機（エアフォース・ワン）となったボーイング社 VC-137Bをはじめ、第1次世界大戦前に製造された世界初の戦闘機 Caproni Ca 20、ボーイング社の727、737、747の試作品、787ドリームライナーの試験飛行用3号機（ZA003）、英国航空で最後の商業飛行を行ったコンコルド G-BOAG（米国西海岸では唯一の展示）など。スペースシャトルに関する展示・第二次世界大戦時についての展示等ここでしか見られないものも数多くあります。

屋外に併設されているエアパークには大統領専用機やコンコルドなどが展示されており、大統領専用機には実際に乗ることも可能です。入場料とは別料金でフライトシュミレーター、3Dムービーシアター、パイロット体験も参加できます。（要事前予約）